

2025 年10月5日時点

第 27 回日本内分泌攪乱物質学会研究発表会
プログラム

*時間は変更になる可能性があります。

12 月 11 日(木).....

9:30-10:20 会長講演

「内分泌攪乱物質学会の過去・現在・未来」

鯉淵 典之(日本内分泌攪乱物質学会会長 群馬大学)

10:20-10:50 実行委員長講演 久保和彦(千鳥橋病院 副院長)

10:50-11:20 実行委員長講演

「有害環境化学物質ビスフェノールの標的受容体研究」

松島 綾美(九州大学大学院理学研究院教授)

15:50-16:50

シンポジウム1 「世界一の安全・安心社会の実現」を目指す未来社会創造事業

「健全な社会と人を支える安全安心な水循環系の実現」

田中 宏明(信州大学)

「下水疫学の社会実装」

井原 賢(高知大学)

「オゾンを用いた薬剤耐性リスク並びに化学物質汚染リスクの低減
効果と実装」

西村 文武(京都大学)

「経済的に実現可能な真空紫外線ベースの PFAS 浄水処理の可能性」

松下 拓(北海道大学) 非会員

12月12日(金).....

10:25-11:25

シンポジウム2「新興化学物質の環境分析とリスク評価の新展開」

「新興化学物質の環境分析とリスク評価の新展開」

鑑迫 典久(国立大学法人愛媛大学)

13:25-14:25

シンポジウム3「シンポジウム3:医学界における環境化学物質汚染対策への取り組み」

「全日本民医連におけるPFASへの取り組み」

「東京民医連による人のPFAS汚染への取り組み」

「病院におけるポリファーマシーへの取り組み」 加来 由彩

他